

くい文化センターだより

高原のそよ風

TEL(0847)32-7138

FAX(0847)32-8406



春は、事始めの季節。してみたいことを始めるチャンスです。

生きがいを見つけたり、新しい友だちに出会えたり、健康や体力づくり、生涯学習講座や地域のイベントに参加するなど、やってみたい気持ちを一歩踏み出してみませんか。

令和4年度主催講座受講生募集

広報みはら3月号に「令和4年度生涯学習講座の受講生募集」が掲載されています。皆さまのご参加をお待ちしています。

- 全講座回数は10回、
- 受講料は年額2,000円
- 別途材料費が必要

※3月15日（火）までに往復はがきでお申込みください。（消印有効）

★和太鼓叩いて健康づくり

開講日：第1 火曜日
時間：13:30～15:00
定員：20人

全身運動の健康づくり太鼓です。リズムに乗りながら叩くと、気分爽快です。体幹が鍛えられ、姿勢も良くなります。



★季節を彩るアレンジ（新規）

開講日：第2 火曜日
時間：13:30～15:00
定員：12人



季節や行事などに合わせたアレンジや、寄せ植え・ドライフラワー・テラリウム・苔玉などの技術も学べます。

★クラフトあらかると

開講日：第2 金曜日
時間：9:30～11:30
定員：15人



おしゃれにデザインしたバッグや日常生活に使える小物類などを作ります。受講者の進み具合を揃えながら作っています。

★パッチワークの 基本で華やごう（新規）

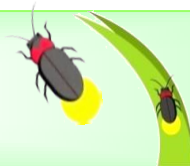
開講日：第3 水曜日
時間：13:30～15:30
定員：12人

色とりどりの布を使い、配色の仕方・縫い合わせの順番や縫い方など基礎から学びながら実用小物を作ります。



問い合わせ先：くい文化センター ☎0847-32-7138（仁田・松田）

くい文化センターでは、三原市「新型コロナウイルスまん延防止等重点措置」の適用延長に伴い、2月20日（日）まで貸館休止としていましたが、3月6日（日）まで再延長となりました。ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解・ご協力をお願いいたします。



【ホタルの不思議】なぜホタルは光るの？

ホタルといえばピカピカ規則正しく点滅するお尻を思い出します。あの光はオスとメスが会うための信号です。

夜になるとオスが光りながら飛び回り、地上で光っているメスを見つけ、光で相手のいる場所を探し交尾をします。電灯などで回りが明るい場所ではこの信号が見つけられないので、ホタルは飛び回っていません。ただし、すべてのホタルが光るわけではなく、種類によっては光らず臭いなどで信号を送るものもあります。



【ホタルの不思議2】光るのは成虫だけ？

私たちがよく見るのは光りながら飛ぶ成虫です。実はゲンジボタルは、卵、幼虫、さなぎ、成虫とすべてが光ります。また幼虫は光りますが、成虫はほとんど光らないという種類もあります。

4～5月の雨や曇りの夜、川から上陸した幼虫を探してみると、うっすらと光っているのが分かります。

くい環境会議資料参照

久井図書館から

*イベント

『SEEDS LIBRARY (種の図書館)
～たねちゃんの種～』

SEEDS LIBRARYは、「本」ではなく「種」を貸し出し、まいて育て、花を楽しんだり、実を収穫したりした後とれた「種」の一部を図書館に返却してもらう仕組みです。

ヘチマの種を用意しています。ヘチマは、葉はグリーンカーテンに、幼果は食用に、熟果はタワシなどになります。この機会に育ててみませんか。

配布開始日：3月19日（土）～ 先着20人（一人1袋）

*おはなし会 3月26日（土）13：30～13：50

*3月の休館日 毎週火曜日：1日 8日 15日 22日 29日
祝日：21日



編集日記

金木犀



久井町坂井原の落合溪谷で、毎年春の訪れを告げるマンサクの花。

マンサクは、雪の消えた頃から落葉樹林の中で葉に先駆けて黄色い花を咲かせる花木です。花はおもしろい形で4枚のリボン状の花弁がよれて広がっています。四季折々の自然の変化に出会える久井町で、秋には落合溪谷の紅葉の素晴らしさに感動しますが、この時期マンサクの花が見られることを楽しみにしながら春の訪れを待ちましょう。